

こども総本部 こども政策課

1 米子市子ども・子育て会議

学識経験者、保護者代表、子ども・子育て支援に関する事業に従事する者等で構成する「米子市子ども・子育て会議」を開催した。

令和7年度第1回（令和7年7月11日開催）	
内容	・令和6年度米子市子ども・子育て支援事業計画の実施状況について ・特定教育・保育施設の利用定員の変更等について
令和7年度第2回（令和7年10月29日開催）	
内容	・こども誰でも通園制度について ・特定教育・保育施設の利用定員の変更等について
令和7年度第3回（令和8年2月16日開催）	
内容	・米子市こども計画の改定（こども誰でも通園制度関係）について ・乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）に係る認可及び確認について ・特定教育・保育施設の確認等について ・令和8年度保育提供体制の確保のための実施計画について ・令和8年度就学前教育・保育施設整備交付金の整備計画について ・令和8年度米子市・境港市共同事業『特別保育情報連携基盤事業（一時預かりの相互利用と子育て支援デジタル化）』の実実施計画について ・子育てクラウドシステム（キッズコネクト）導入の効果について

2 よなごっこ未来計画（米子市こども計画）の改訂

令和8年度から始まる乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の実施に当たり、当該事業の量の見込み・確保方策を設定し、計画の一部改訂を行った。

3 児童福祉法に基づく家庭的保育事業等の認可等

事業区分	認可	認可事項の変更	休止	廃止
小規模保育事業	0件	13件	0件	0件
事業所内保育事業	0件	0件	0件	1件

※本市においては、家庭的保育事業及び居宅訪問型保育事業の実施は無し。

4 子ども・子育て支援法に基づく特定教育・保育施設等の確認等

(1) 確認及び辞退

区分	確認	辞退
特定教育・保育施設	2件	1件
特定地域型保育事業	0件	1件
特定子ども・子育て支援施設等	5件	0件

(2) 確認事項の変更

区分		確認事項の変更		
		うち利用定員の増加	うち利用定員の減少	うち利用定員の内訳 の変更
特定教育・保育施設	38件	3件	6件	0件
特定地域型保育事業	13件	0件	2件	0件
特定子ども・子育て支援施設等	6件			

5 幼稚園・保育園・認定こども園・小学校連携・接続推進の取組

(1) 幼稚園・保育所・認定こども園・小学校合同連絡会

開催日：令和7年5月13日（火）

場所：米子市福祉保健総合センター（ふれあいの里） 4階 中会議室

参加人数：86人

(2) オープンスクール開催（学校教育課共催）

開催日：令和7年6月3日（火）

参加者：年長児1,078人、保護者1,328人、園職員84人

(3) 幼稚園・保育所・認定こども園・合同研修会

ア 主任級職員対象研修会

開催日：令和7年7月16日（水）

場所：米子市福祉保健総合センター（ふれあいの里） 4階 中会議室

参加人数：69人

イ 幼稚園教諭・保育士・保育教諭対象研修会

開催日：令和7年8月4日（月）

場所：米子市福祉保健総合センター（ふれあいの里） 4階 中会議室

参加人数：54人

6 保育所等整備事業

認可保育施設等の整備費を補助し、認定こども園への移行の推進及び保育環境の改善を図った。

【米子市保育所等整備事業費補助金】

良善幼稚園園舎等施設整備事業 補助金額：290,258,000円

7 公立保育所の統合建て替え関係

崎津・小鳩保育園整備事業

令和7年9月に建築実施設計業務に係る委託契約を締結し、設計業務に着手した。令和9年3月完了予定。

建築実施設計業務委託料：5,841,000円（2か年のうち1か年目）

8 保育士等確保対策事業

(1) 米子市幼児教育・保育人材のための就職フェア

開催日時：令和7年6月15日（日）13時30分から15時30分まで

場所：米子市福祉保健総合センター（ふれあいの里） 1階大会議室

参 加 人 数：１２人

参加事業所数：１２事業所

(2) 米子市保育の魅力発信フェア

開 催 日 時：令和７年８月１７日（日）１３時３０分から１５時３０分まで

場 所：米子市福祉保健総合センター（ふれあいの里） １階大会議室

参 加 人 数：２３人

参加事業所数：１２事業所

(3) 保育の魅力発信マルシェ' 25 in Yonago

開 催 日 時：令和７年１２月２０日（土）１０時３０分から１２時３０分まで

場 所：米子市福祉保健総合センター（ふれあいの里） １階大会議室

参 加 人 数：約１００人

参加事業所数：４事業所

９ こども等への意見聴取の取組

(1) 米子北高等学校の生徒との意見交換会

開催日時：令和７年１０月１６日（木）

場 所：米子市福祉保健総合センター（ふれあいの里）４階 研修室

(2) 米子工業高等専門学校の生徒と米子市少年指導委員との意見交換会

開催日時：令和７年１２月１２日（金）

場 所：米子工業高等専門学校 会議室

(3) こども☆みらい塾でのアンケートの取組

回答数：５１件

１０ 放課後子ども教室推進事業

放課後におけるこどもの活動拠点（居場所）を設け、多様な体験、地域住民との交流活動等の機会の提供を目的として、民間団体への委託により放課後子ども教室を実施した。

委託先：青少年社会生活支援団体Amaz ing！

実施回数：１８６日

登録児童人数：義方小学校児童３６名（延べ利用者数１，６４４人）

委託料：２，０８６，７００円

１１ 公民館等を活用した子どもの居場所づくり事業

公民館等を子どもにとって気軽に立ち寄ることができ、地域とつながる場として活用するとともに、地域全体で子どもの育ちを支える仕組みの構築及び拡大を目指し、民間団体等が実施する公民館等を活用した子どもの居場所づくりの取組を支援した。

実施団体：５団体

実施日数：８３日

子どもの延べ参加人数：１，２７０人

補助金額：３８９，０００円

1 2 まんが図書館活用事業

長期休業期間等において、子どもが本を読むきっかけにつながり、親子の共通の話題となるまんがを多く備える既存の屋内民間施設を活用し、親子が天候を気にせず過ごすことができる場所を設けることで、子どもたちが安心して過ごせる場所を増やすため、米子マンガミュージアムを無料開放する事業者に対し、施設利用相当額の補助を行った。

実施期間：7 8 日間【小学校及び中学校の長期休業期間（夏季休業日、冬季休業日及び春季休業日）】

※春季休業日は、令和8年3月11日から同月31日までの期間

延べ利用者数：3, 8 7 6 名（子ども：2, 1 7 7 名、保護者等：1, 6 9 9 名）

補助額：1, 3 3 8, 6 2 1 円

1 3 母子福祉等

子どもの学習生活支援事業（こども☆みらい塾）

ひとり親家庭、生活保護受給世帯等の児童生徒（小・中学生）に対し、大学生や元教員等のボランティアによる学習支援を行った。

開催日：毎週月曜日、水曜日及び土曜日（一部不開催）

会場：米子市福祉保健総合センター（ふれあいの里）ほか

開催回数：1 3 0 回

登録児童生徒数：小学生 3 7 名、中学生 4 2 名

事業費：4, 4 6 6, 2 4 5 円

1 4 子どもの貧困対策

(1) 子ども食堂等を実施する民間団体等との意見交換会の実施

中間支援団体と協働して意見交換会を実施。米子市内で子ども食堂等を運営している各団体の代表者が集まる場を設け、子どもの貧困対策に資する行政の取組を紹介するとともに、各団体の抱える課題について情報交換を行った。

(2) 子ども食堂に対する食材等の提供

新たに淀江支所及びクリーンセンターにフードバンクポストを設置するとともに、鳥取県と連携して県下一斉フードドライブ事業を実施し、市ホームページによる食品提供の呼びかけを行い、確保した食品を子ども食堂へ提供した。

また、民間企業と連携した食材提供について、協定を締結している企業などから提供を受けた食材や日用品を子ども食堂へ届けた。

(3) 子ども食堂等に対する広報の支援

子ども食堂等について、市ホームページにおいて実施予定等の情報を随時提供し、広報の支援を行った。

1 5 社会教育関係

(1) 青少年関係団体の育成

青少年育成米子市民会議、米子市子ども会連合会、米子市子ども会ジュニアリーダーズクラブ等の青少年関係団体の活動の支援に努めた。

ア 青少年育成米子市民会議の活動支援

青少年育成米子市民会議の事務局を担い、各事業の実施を支援した。

イ 子ども会の活動支援

米子市子ども会連合会の事務局を担い、子ども会や育成会組織を一層活性化するため、活動支援に努めた。

- (ア) 米子市子ども会連合会育成者ブロック別研修会の企画・運営
- (イ) 米子市子ども会連合会育成者研修会（前期・後期）の企画・運営
- (ウ) 米子市子ども大会の企画・運営
- (エ) 米子市子ども会インリーダー育成研修の企画・運営
- (オ) 広報誌「市子連だより」の発行

ウ 米子市子ども会ジュニアリーダーズクラブの活動支援

(2) 米子市少年育成センター

主要会議

名 称	期 日	場 所	出席者	内 容
米子市少年育成センター運営協議会	令和8年1月26日（月）	米子市福祉保健総合センター（ふれあいの里）4階 福祉団体活動室	7人	1 令和7年度事業報告 2 令和8年度事業計画

ア 街頭指導

(ア) 中央指導

市内の大型商業施設、カラオケ店、米子駅構内、米子駅駐輪場（地下・南口）、バス待合所等を月間指導計画に従って、教員とともに巡回指導を行った。

(イ) 合同指導

市内及び郊外の大型商業施設とその周辺を月間指導計画に従って、西部少年サポートセンター、スクールサポーター、教員とともに巡回指導を行った。

(ウ) 特別巡回指導

春、秋の勝田神社祭礼のほか、中学総体等の行事の際には、その会場周辺を巡回指導し、学校の長期休業期間等の際には大型商業施設、ゲームセンター、駅付近、公園、海水浴場等を巡回し、声かけを行った。

イ 会議等

- (ア) 毎月1回、各地区の少年指導委員の代表者、小中高等学校の代表、教育委員会、西部少年サポートセンター及び警察が集まり、活動状況の話し合いや情報共有する会議を開催した。
- (イ) 毎月開催される中学校生徒指導部会や年10回開催の小学校生徒指導連絡協議会、年4回開催の西部地区高等学校指導部連盟理事会に出席し、少年育成センターからの情報提供や機関連携の強化に努めた。

ウ 研修会等

少年指導委員を対象にした研修会の開催

エ 学校・関係機関との連携

- (ア) 高校生あいさつ・交通マナー運動への参加
- (イ) 20歳未満飲酒防止・飲酒運転撲滅キャンペーンへの参加
- (ウ) 社会を明るくする運動開始式への参加

オ 不審者情報の集約と発信

米子市内で発生した不審者情報を集約し、小学校、中学校、高等学校、地区少年指導委員代表者、公民館等へ情報共有することで、子どもの見守り活動等に活用した。

また、市内で発生した不審者情報についての統計資料を作成し、少年育成センターのホームページで公開をした。

カ 相談・情報提供

少年又は保護者、学校等の関係者から、子育てや健全育成の相談・情報提供を受け、課題の解決に向けて助言、指導等の支援を行うとともに、必要に応じて機関連携を行った。(令和7年度相談情報提供件数 11件)

キ 非行防止活動

(ア) 環境浄化活動

各地区の少年指導委員会が調査した通学路の危険箇所(交通、不審者等)の改善に向けた活動を行った。

(イ) 広報・啓発活動

市民への広報・啓発

時期	種類・タイトル	対 象	内 容
7月	「あゆみ」発行	少年指導委員 関係機関	○米子市少年育成センターの活動
7月	「米子市少年育成センターだより」 発行 全小・中学生、全高校、全公民 館に配布	小・中学生と その保護者 高校、地域	○インターネットを安心・安全に使う 合言葉 ○米子市少年指導委員について
7月	「広報よなご」掲載	全市民	○SNSやインターネットの使用に関 する注意喚起や正しい利用について の啓発記事を掲載
12月	「米子市少年育成センターだより」 発行 全小・中学生、全高校、全公民 館に配布	小・中学生と その保護者 高校、地域	○自転車の安全な乗り方について ○不審者事案の発生状況とその対応策 について

ク 安全・安心への取組

(ア) 青色防犯パトロールによる巡回指導

公用車に青色回転灯をつけて、毎月4～5回程度、米子市内全域を巡回し、主に児童、生徒の下校時の防犯パトロール(通称：青パト)を実施した。

(イ) 青パト学校訪問

小学校での交通安全教室の際に、青パトで学校を訪問し、児童への不審者対応の指導や青パトの周知を行った。(令和7年度 訪問校19校)

(ウ) 不審者対応授業「こどもあんぜん教室」

不審者に対して抵抗する力が弱く、危機回避能力がまだ十分に備わっていない低学年児童への指導・啓発を目的として、学校で授業を行った。(令和7年度実施校 8校)

(3) 家庭教育支援

ア 家庭教育支援チームの活動

子育て経験者や市社会教育委員等、家庭教育支援に関わる市民に「米子市家庭教育支援チーム員」を委嘱し、乳幼児期の家庭教育に係る学習講座「タムタムスクール」を企画・実施したほか、子育て支援センター、子育てサークル(公民館)、公園等を回り、家庭教育・子育て情報の収集・提供の活動を行った。

(ア) 子育て・親育ち講座「タムタムスクール」の開催

対象：乳幼児期の子育て中の親子等

a 前期の講座

開催日	場所	内容	参加人数	講師
5月29日 (木曜日)	米子市児童文化センター	やさしい音色を感じて♪ ワクワクおはなしの世界へ！	大人16人 子ども15人	長原 愛美 さん (バイオリニスト) 石井 まどか さん (ピアニスト) おはなしグループだくちる
5月30日 (金曜日)	米子市児童文化センター		大人21人 子ども23人	
6月9日 (月曜日)	加茂公民館	スマホに頼りすぎない子育て ～木のおもちゃ 遊び体験～	大人14人 子ども14人	渡部 万里子 さん (鳥取県乳幼児メディアアドバイザー) 永原 郁 さん (おもちゃインストラクター)
6月16日 (月曜日)	加茂公民館		大人11人 子ども10人	
7月4日 (金曜日)	米子市児童文化センター	親子で楽しむワクワクタイム！	大人17人 子ども17人	tocco さん (保育士、おやこサークルmamamar主宰、日本こどもフィットネス協会公認キッドビクスインストラクター)
7月10日 (木曜日)	米子市児童文化センター		大人20人 子ども18人	

b 後期の講座

開催日	場所	内容	参加人数	講師
9月11日 (木曜日)	米子市児童文化センター	0歳からの育ちを振り返ってみませんか？	大人16人 子ども14人	いけだ ちずえさん
9月29日 (月曜日)	米子市児童文化センター		大人12人 子ども12人	
10月10日 (金曜日)	宇田川公民館	いいものみつけ！ 宇田川さんぽ	大人16人 子ども15人	タムタムスクール運営委員会
10月17日 (金曜日)	宇田川公民館		大人14人 子ども13人	
11月10日 (月曜日)	ふれあいの里	歌とおはなし にこにこタイム～絵本は親子のキューピット～	大人15人 子ども12人	ト部 節子さん (読み聞かせ活動者)
11月28日 (金曜日)	ふれあいの里		大人12人 子ども11人	

イ 「PTA子育て支援講座」の開催

対象：小・中学校の保護者等

就学時や思春期における子育て・家庭教育への知識や技術を学び、親の不安の軽減を図ることを目的に、小中学校PTAと連携し、参観日や就学時説明会等の保護者が多く集まる機会を活用するなどして家庭教育講座を開催した。

実施校 小学校：3校 中学校：1校

ウ 家庭教育の更なる推進に向けた取組

「そうだね（そげだね）運動」、「早寝・早起き・朝ごはん」

対象：子育て中の保護者等

近年、親の就労状況等の家庭環境や社会状況の変化により、子どもの生活リズムが夜型化し、睡眠不足や体調不良による学校生活等への意欲低下が懸念されている。また、保護者が多忙のために、「そうだね」と共感する機会が不足することで、子どもの不安や孤独感につながるおそれがある。

そこで、家庭における基本的な生活習慣の形成や親子間の信頼関係づくりについて、市内各所で長期的かつ同一内容の周知啓発を実施し、取組の浸透を図るため、保護者が実践しやすく、特に重要かつ基礎的な「そうだね（そげだね）運動」と「早寝・早起き・朝ごはん」の2テーマに絞り、活動を展開した。

a 教育・保育施設との連携

第一線で子どもや保護者と関わる就学前の教育・保育施設、小学校等の関係者が集まる各種会議の場において、本取組の趣旨を説明し、連携体制の構築に努めた。

b 市民への周知及び啓発

広報よなご（3月号特集）、オープンスクール、米子市家庭教育講演会、一部公民館における研修会などの機会を捉えて、本取組について市民向けに周知及び啓発を行った。

『米子市家庭教育講演会～みんなで育てる すくすく元気な よなごっこ～』の開催

保護者、社会教育関係者、教員、保育士など、市内の全ての子育て当事者、支援者及び関係者を対象に、「そうだね（そげだね）運動」及び「早寝・早起き・朝ごはん」の全市的な周知啓発に係るキックオフイベントとして、講演会を開催した。

開催日時：令和8年2月23日（月・祝）14時30分から16時00分まで

場 所：米子市文化ホール メインホール

行政説明：『米子市の家庭教育に関する取組について』

講 演：演題 『脳科学から学ぶこどもの発達』

講師 小枝 達也 氏（鳥取県立総合療育センター院長）

参加人数：約300人